



《将来に向けた取組方針》

NECグループは、生物多様性が持続可能な社会にとって重要な基盤であるという認識のもと、生物多様性に関する国際的な憲章や枠組みを尊重し、事業活動や従業員の生活が及ぼす影響を出来る限り少なくしていくとともに、生物多様性に貢献する従業員の活動や、ITソリューションの提供を積極的に推進していきます。

「NEC田んぼ作りプロジェクト」

NECは2004年から認定NPO法人アサザ基金と協働で、稲作からお酒造りまで一年を通じて体験する生物多様性保全活動「NEC田んぼ作りプロジェクト」を行っています。本活動を通し水源地を保全することで「100年後のトキの野生復帰」を目指しています。また本プロジェクトでは、NECのICT・ネットワーク技術を活用した生物生育環境の調査を行っており、生態系観測や生物多様性保全に貢献する環境ソリューション開発や実証の場ともなっています。

自然体験参加型プログラムでモノ作りの原点を知る



NECは生物多様性に貢献する従業員の活動や、ICTソリューションの開発・提供を積極的に推進していきます